

私は今年度、茨城大学人文社会科学部人間文化学科に入学しました。文系の様々な学問を取り扱っており、自分の興味のある分野を探っていくことができる学部です。大学生活はとても充実しており、勉強以外にも部活やアルバイトに力を入れています。しかし大学生となった今でも、大田原女子高での思い出が多く残っています。女子だけで行う白熱した体育祭や球技大会、クラスで協力して準備した文化祭など。ほかにも日常の些細な出来事まで鮮明に覚えています。なかでも、三年生最後の受験期では、周りの友人たちと遅くまでトコトコの図書館に残って勉強をしました。友人たちと共に頑張ることで受験期の不安やストレスが和らいだのをよく覚えています。大田原女子高では、生徒想いな先生方や多くの学び、成長の機会があります。3年間で経験できることは数多くあり、気の合う友人や互いに切磋琢磨できるような仲間たちに出会えるでしょう!女子高でしか体験できないこともたくさんあると思うので、ぜひ皆さんには大田原女子高での3年間を思う存分楽しんでほしいです!

齋藤 凛華 Saito Rinka

岩手大学 獣医学部 共同獣医学科

皆さんは将来叶えたい夢はありますか?夢に向かって高校生活を充実させたい方に、大田原女子高校への進学を強く勧めます。大女高は日々の生活の中で、小テストや授業の予習、定期テストなどがあります。私も、初めは大変に感じていましたが、地道にこなしているうちに、空き時間を見つけると単語帳を開くのが習慣化しており、それが自然と今の自分の力になっていたと実感します。受験期には、受験方法の相談や演習指導に経験豊富な先生方に親身になっていただきました。そのおかげで現在私は、同じ目標を持つ仲間と切磋琢磨しながら、レポート課題とテストに追われながらも、獣医師を目指して専門的な学びに取り組めています。

高校に進学すれば、共通テストや私立・国立大学の受験という壁が皆さんを待ち受けています。ですが、大女高には、互いを尊重しあえる一生の友達との出会いや、勉学だけでなく学校行事も本気で取り組める環境があるため、それに立ち向かえる精神力が必ず身に付きます。女子高と聞き、ときめきに欠ける印象を持つ方もいらっしゃるかもしれません。しかし、女子高だからこそ、ここぞというときに団結し盛り上がれる良さがあります。大女高は皆さんが夢を実現させるための一歩を後押ししてくれます。ここに入学すれば大女高を大好きになること間違いありません。

皆さんの高校受験を心より応援しています。







